

キャラクター名
結織 玄 (ゆいしき はじめ)

プレイヤー名

シンドローム	バロール エグザイル	ワークス	UGNチルドレンC	カヴァー	高校生
オプション		年齢	不明(外見年齢17)	性別	男
覚醒	犠牲	衝動	闘争	初期侵食率	35%
出自	兄弟	経験	心の壁	邂逅	忘却

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	50
肉体	2	0	0			2	行動値	10
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	10
精神	2	1	3			6	戦闘移動	15
社会	2	0	0			2	全力移動	30

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	2		交渉		
回避	1		知覚			意志	2		調達	6	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
虚星の盾		0	3d+20	-		グラビティガード+崩れずの群れ+形状変化柔+クリスルシールド
虚星の壁(100↑)		0	4d+22			グラビティガード+崩れずの群れ+形状変化柔+クリスルシールド

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
クリスタルシールド	
コネ; UGN	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タリ	消費
古代種	P	N		
兄(銀の聖杯)	P 執着	N 脅威		
アルフレッド・J・コードウエル	P 同情	N 恐怖		
	P 好奇心	N 猜疑心		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 16 残り財産P: 1

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
コンダクト	★	10	仁子アブ	至近	単体	自動	DPイ	
効果:	未行動の対象のレネゲイドを活性化し行動させる。組み合わせ不可。1シナリオに一度まで							
コンボトレイト:バロール	2	2	Xジャー	-	-	-	-	
効果:	C値-Lv(下限値7)							
時の棺	★	10	オート	視界	単体	自動	100%	
効果:	判定直前使用時、自動失敗 1回/1シナ							
グラビティガード	3	3	オート	至近	自身	自動	-	
効果:	ガード時宣言 ガード値+ [Lv] D							
崩れずの群れ	★	2	オート	至近	自身	自動	-	
効果:	ダメージロール直前宣言 味方を庇う 1回/1メインウ							
異形の刻印	4	3	オート	-	単体	自動	-	
効果:	Hp+Lv*5							
死神の瞳	1	3	Xジャー	視界	単体	対決	ダメージ0	
効果:	射撃攻撃 次に受ける攻撃に+ [Lv+2]							
形状変化・柔	1	2	マイナ	至近	自身	自動	-	
効果:	シーンの間ガード+ [Lv*2]							
ディメンジョンゲード	★	3	Xジャー	至近	効果参照	自動	-	
効果:	知ってるところならどこでもドア。戦闘緊迫×							
魔王の玉座	★	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果:	永久レビテト。弓特攻無効							
擬態の仮面	★	-	Xジャ	至近	自身	自動	-	
効果:	自らの顔や姿を変化させる。知覚対決 戻るにはオート							
効果:								
効果:								
効果:								

「いいよ。共にいこうか」
 雰囲気的にも、時折物理的にも浮いてる男。
 基本的に人当たりが良いが最近、なんだかんだと兄と呼ぶようになったニールムに対しては未だ当たりが強い。

曰く、戦火の燦る戦場や生々しい惨状の跡に現れては時に肉塊を切り離して伸ばし、時に振り下ろし、時に祈るように佇んで去っていく怪物がいるという。ある日ソレに手を差し出す者がいた。「苦しいのかい、痛いのかい、それでも救いたいのかい」「それは人の感情だ。...おいで、君を人間にしてあげる」
 『銀の聖杯』と呼ばれるレネゲイドビーイングの兄と古代種の弟。奇妙な疑似家族により人の在り方を(やや歪に)教えられた彼は兄がふらりと姿を消しても人として生きてきた。
 ひよんなことからUGNに拾われてもそれは変わらない。
 兄は人を素晴らしいものだと呼び、それなら人を観察し、人になりきり、人の物語を導く。そして・・・
 そして、いつか人になるためにこの力を振るおう。

「Crumble Days」pc2「World End Juvenile」pc2「Truth or Fiction」PC1踏破後 ※World End Juvenile:今卓のみ大貴くん時空が正史とする
 最初こそ自らの力不足に焦りを感じていたが支部長エヴァジオンと音宮の導き、銀の聖杯と繋がりを持っていたニールムとの関わり、癖の強い理都と初めて自ら友と呼べる関係を得て・・・彼らに支えられて、人と共に生きる喜びと幸運を知った。
 弟の存在をもって彼らの物語もまた人と変わらないと認めレゲネイドビーイングも護るべき対象と認識
 音宮の音がラジオから流れなくなったことを少し残念に思いながらもいつかまた会えるだろうと信じ、今の彼はこの日常を楽しんでいる。
 理人の影響により、若干人に対するスキンシップが過剰になった
 この世界は僕を受け入れてくれたから。それなら彼らと歩み、彼らに寄り添い、彼らと物語を紡ぐ。そして・・・
 そして、いつかこの痛みの理由を知るためにこの力を振るおう

 大貴忠弘とはチルドレン時代から面識があった。三人で何かしら問題を起こすのを興味対象として見ていたことこそあるものの深くは関わっていない。